



瑞風、颯爽と岩国に登場



6月25日、JR西日本の豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」が初めて岩国市に立ち寄り、歓迎セレモニーが行われました。

瑞風が到着する南岩国駅には、その優美な姿を目にしようと多くの市民が詰め掛け、周辺は歓迎ムードに包まれました。

福田良彦市長、桑原敏幸市議会議長ら関係者がくす玉を割って初到着を祝った直後、ホームにゆつくりと深緑色の車体が入ってくる、集まった園児や家

トワイライトエクスプレス瑞風 初到着歓迎セレモニー

族、市民らは瑞風の旗を振り、大きな歓声と拍手で到着を歓迎しました。その後、瑞風の乗客は専用の瑞風バスで錦帯橋周辺を訪れ、市の魅力や歴史に触れました。

福田市長は「瑞風に立ち寄っていただき、乗客の皆さんに市の魅力を体感・宣伝してもらおう」と期待を示しました。

瑞風は今後も月に2回程度、岩国市を訪れる予定です。

観光振興課 ☎ 5116

優美な姿に大きな歓声

市政 PICK-UP



空母艦載機の移駐について

市長が「受け入れ」の判断

空母艦載機の岩国飛行場への移駐については、平成18年5月、米軍再編の日米ロードマップ最終報告が示され、今年になり国から移駐に係る具体的なスケジュールなどの説明がありました。

市は、あらためて、平成18年当時の現況に基づき「基地周辺住民の生活環境が悪化する状態が生じるかどうか」といった観点から、国の説明内容や騒音予測コンターを分析、検証するとともに、安心・安全対策や地域振興策の達成状況について一定の整理を行いました。

また国に要望していた市内小・中学校の給食費無償化、岩国南バイパスの南伸、再編交付金の増額・延長などの回答を得て、5月21・23日に市内4会場で住民説明会を開催しました。

その後、安心安全対策などの達成状況、これまでの成果など

に加え、市民や議員からのさまざまな意見を総合的に判断し、6月23日、市議会本会議（6月定例会）で、福田良彦市長が空母艦載機の移駐について「審念熟慮の結果、受け入れることとする」との考えを述べました。

福田市長は判断に当たって、岩国市政戦略会議を開催し、多くの市民の理解が得られるかといった観点からも審議を行った旨を説明しました。

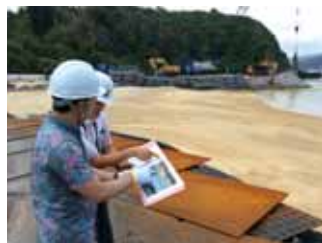
その後、6月29日に県庁において、県、周防大島町、和木町と協議を行い、7月11日に官房長官と外務・防衛大臣に「受け入れ」の考えを伝えました。

空母艦載機の移駐は、今後、段階的に行われ、来年5月頃にFA-18スーパーホーネット2部隊の移駐により完了することが示されています。

基地政策課 ☎ 5024



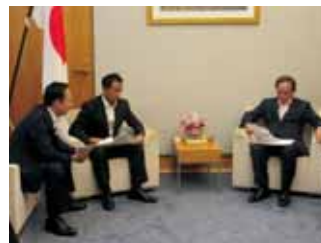
▲空母艦載機(上/FA-18スーパーホーネット、下/E-2D)



▲沖縄視察を行う福田市長(辺野古工事視察の様子)



▲シンフォニア岩国で行われた住民説明会の様子



▲国への伝達(菅官房長官/右)

■今年（平成29年）になってからの経緯

- 1月20日 市役所を訪れた外務副大臣・防衛大臣政務官が空母艦載機の移駐について説明
- 1月27日 市議会全員協議会で外務副大臣他が空母艦載機の移駐について説明
- 2月5日 官房長官が防災センターで市長・議長と面談、移駐について理解を求める
- 3月22日 市議会本会議で「空母艦載機移駐に関する意見書」を可決
- 5月12日 第12回「岩国基地に関する協議会」を開催。安心安全対策の各項目の達成状況を公表
- 5月15・16日 市長が沖縄を訪問し、普天間基地移設工事の状況などを視察
- 5月17日 外務副大臣・防衛大臣政務官が市の要望（給食費無償化等）に回答
- 5月21・23日 空母艦載機の移駐に係る住民説明会を市内4会場で開催
- 5月31日 市議会全員協議会で市長が空母艦載機の移駐について説明
- 6月23日 市議会で市長が「受け入れ」を表明
- 6月29日 県と関係自治体が移駐について協議
- 6月30日 県議会で知事が「容認」を表明
- 7月11日 県、関係自治体が官房長官、外務・防衛大臣に「受け入れ」を伝達